

種類	現状報告と意見交換 1
代表発表者氏名	小河 周平
発表タイトル	Telerehabilitation 研究会の取り組みとこれからの展望
報告概要（200～300 文字程度）	Telerehabilitation 研究会では、当事者中心型支援を支える一つの手段として、テレ（遠隔）・リハビリテーションや多職種連携に関する実践・研究・勉強会を重ねてきました。 本報告では、これまでの取り組みと、そこから見えてきた可能性や課題を振り返るとともに、今後予定している活動についてご紹介いたします。 また、参加者の皆様との意見交換を通じて、研究会として今後どのような活動を展開していくかを、一緒に考える機会としたいと考えております。 当日は、どうぞよろしくお願いいたします。
キーワード	テレ・リハビリテーション、多職種連携、当事者中心型、遠隔リハビリテーション
参加者へ一言	テレ・リハビリテーションや多職種連携に関する実践・研究・勉強会を推進する仲間を募集しております。 ご興味のある方は、下記のアドレスまでお気軽にご連絡くださいませ。 j.telereha.ri@gmail.com（小河）